

平成 28 年度 とっとり環境教育・学習アドバイザー 報告書 【公開用シート】

(ひらがな) 氏 名	(あわしま みちかつ) 栗嶋 道和		
HP・ブログ URL			
職業・所属 肩書き等	洋服店経営 袋川をはぐくむ会 会長		
行政委員・審議会 等の就任状況	鳥取市中心市街地活性化協議会委員		
活動可能な日程	正月三が日、盆などを除きいつでも可		
活動可能な地域	東部		
プロフィール	鳥取環境ネットワーク会長、副会長を平成17年より6年間務め、18年には小池百合子環境相を鳥取県に招き、「とっとり環境デー地球温暖化防止フォーラム」を開いて環境問題を提起した。26年、長年の袋川環境保全活動に対し、国土交通大臣賞を受賞した。国土交通大臣賞受賞は、中国地方では初。		
資質向上研修受講状況	<ul style="list-style-type: none"> ・とっとり環境教育学習アドバイザー資質向上研修に参加 ・COP10 西日本地域研修会 22年6月 大阪道頓堀会館 		
主な活動分野	自然の保護、大気・水質の保全、ごみ問題と循環型社会、地球温暖化防止		
活動への思い、 メッセージ等	<p>河川の浄化は山、平野、海にわたるすべての水質を守ることになり、動植物存在の根本要素となる。これを推進することが何より必要。</p> <p>また地球温暖化は年長者として体感しており、太陽光発電などあらゆる手段を講じて阻止していかなければならない。</p>		
代表的なテーマでの 講演等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ 河川浄化 ・対象 小学生 ・目的 袋川保全の必要性を子どもの時から実感してもらう ・指導の流れ <ul style="list-style-type: none"> ○教室内では袋川の歴史、「はぐくむ会」結成のいきさつとその成果、袋川に戻ってきた生物、川に物や液体を捨ててはいけないこと、外来種の話など。 ○現場体験では袋川河川敷に出かけ、水の流れ（蛇行具合、汚濁状況、水流の強さ）、生き物観察、草花の状況などを体験してもらう。 ・参加者からの感想等 <ul style="list-style-type: none"> ○昔は洗濯をしていたなんて信じられない。洗濯できるくらいの川にしなくては。 ○ヌートリアがいるが、どうすればいいの 		
実績 (H27年6月 ～H28年6月末)	月日	場所・主催	テーマ・内容・参加人数など
講演等の実績 合計回数 2回 参加者計 140人	28年2月 27日	日進小学校	テーマは「袋川の自然環境を守り、川に物や液体を流さないようにしましょう」。藩政時代よりの袋川の歴史や今、住んでいる生き物の話。水質をどうやって改善して来たか。多自然型河川の重要性など。この日は教室での講演。5年生約70人。これに先立ち前年10月には袋川に出かけての現場実習。



合計回数 1回 参加者計 15人	27年7月 3日	日進小学校	教員約15名を対象に池田光仲公による袋川改修、水運、洗濯など生活の場としての袋川、大洪水、近代化に伴う水質汚染、沿川の浄化運動、帰ってきた生物たち、侵入する外来種などの教員研修を行った。
---------------------	-------------	-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------